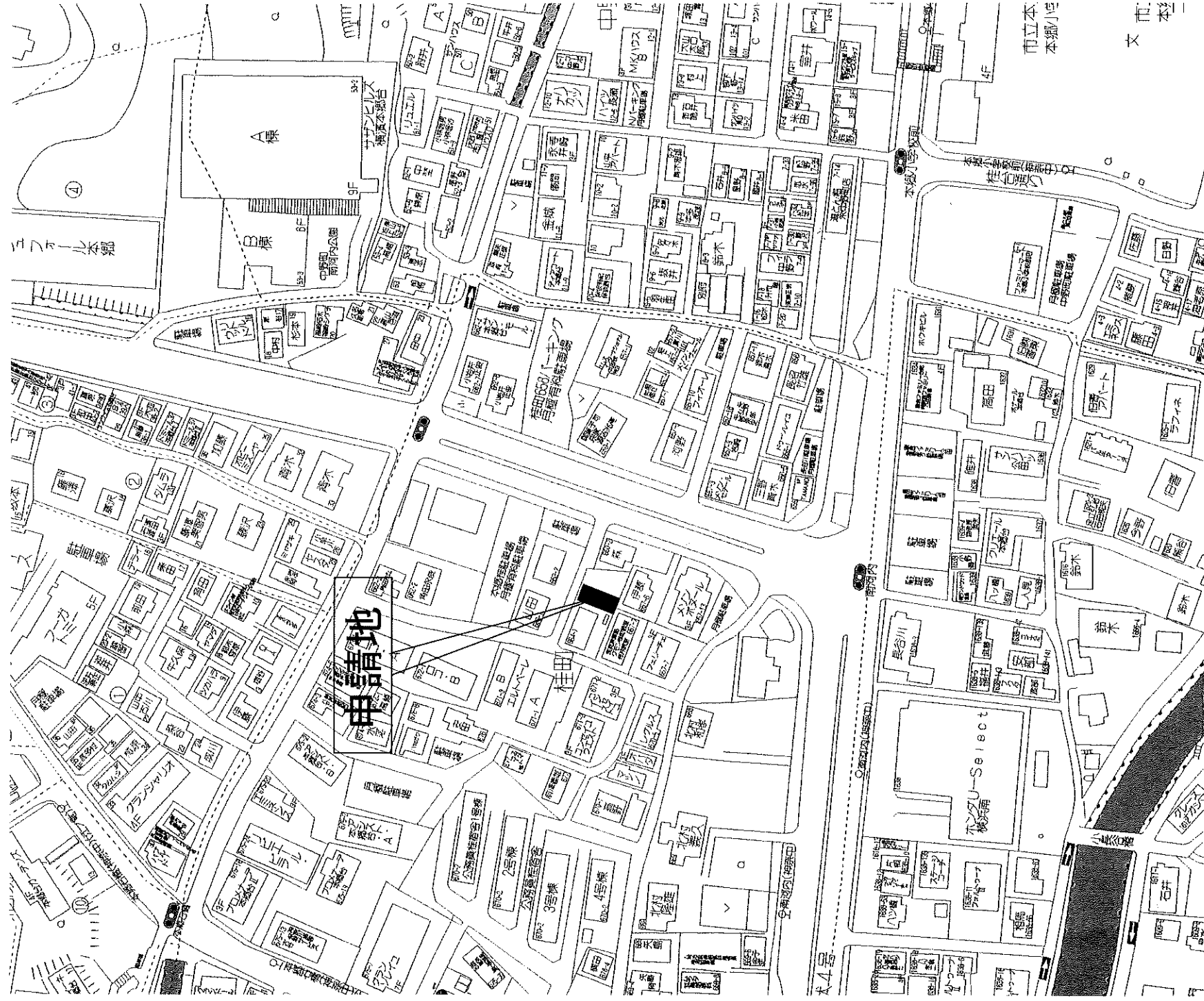
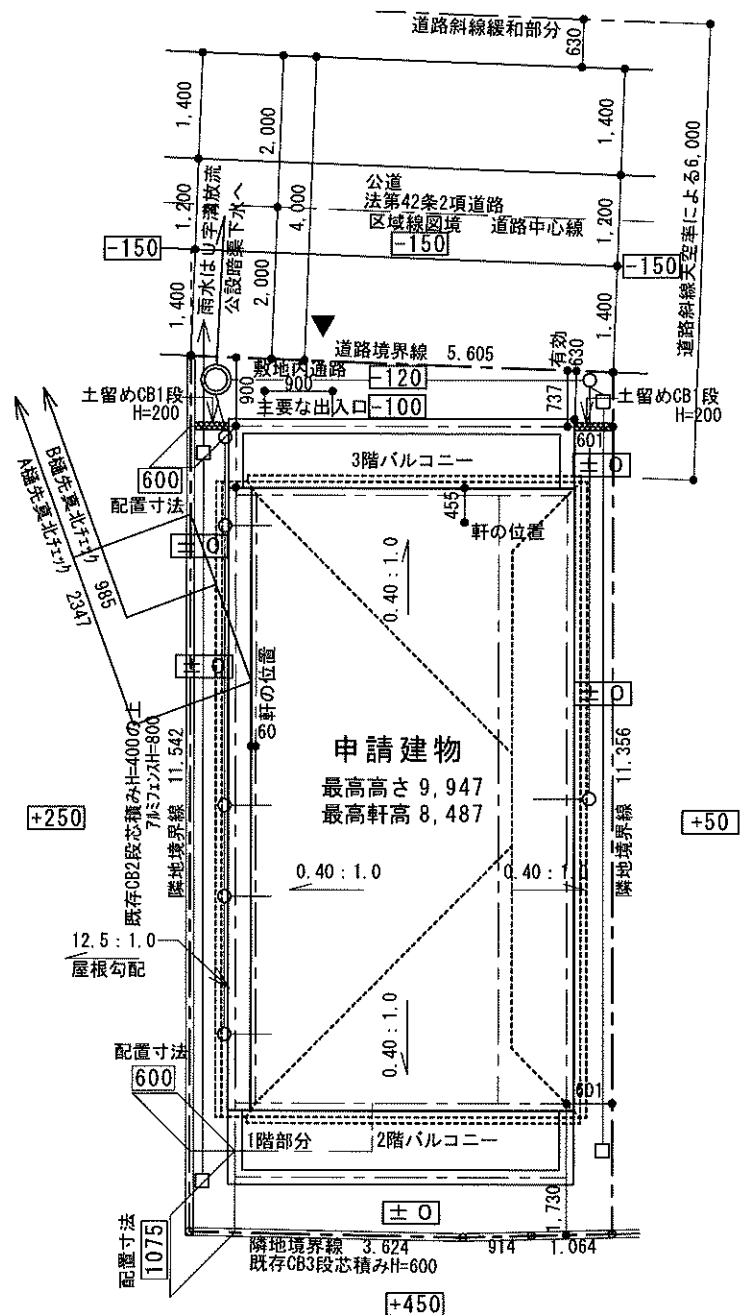
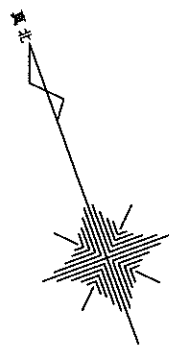




地名地番: 横浜市区桂町字上耕地 664番2の1-1
住居表示: 横浜市区桂町 664-2

案内図

(株) S A T O 設計
一級建築士事務所 29468
一級建築士 133318 佐藤健三

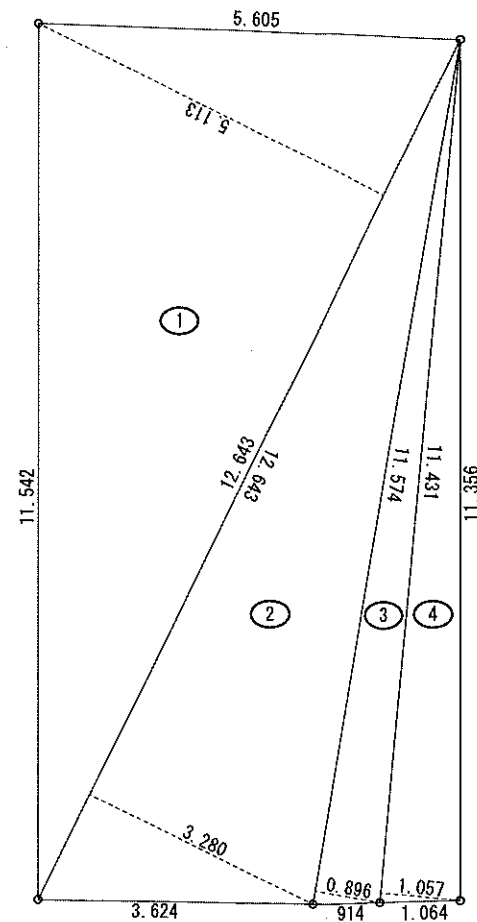


配置図 S:1/100

※延焼の恐れのある部分は建物全体に係る外部に面する開口部は全て防火設備とする

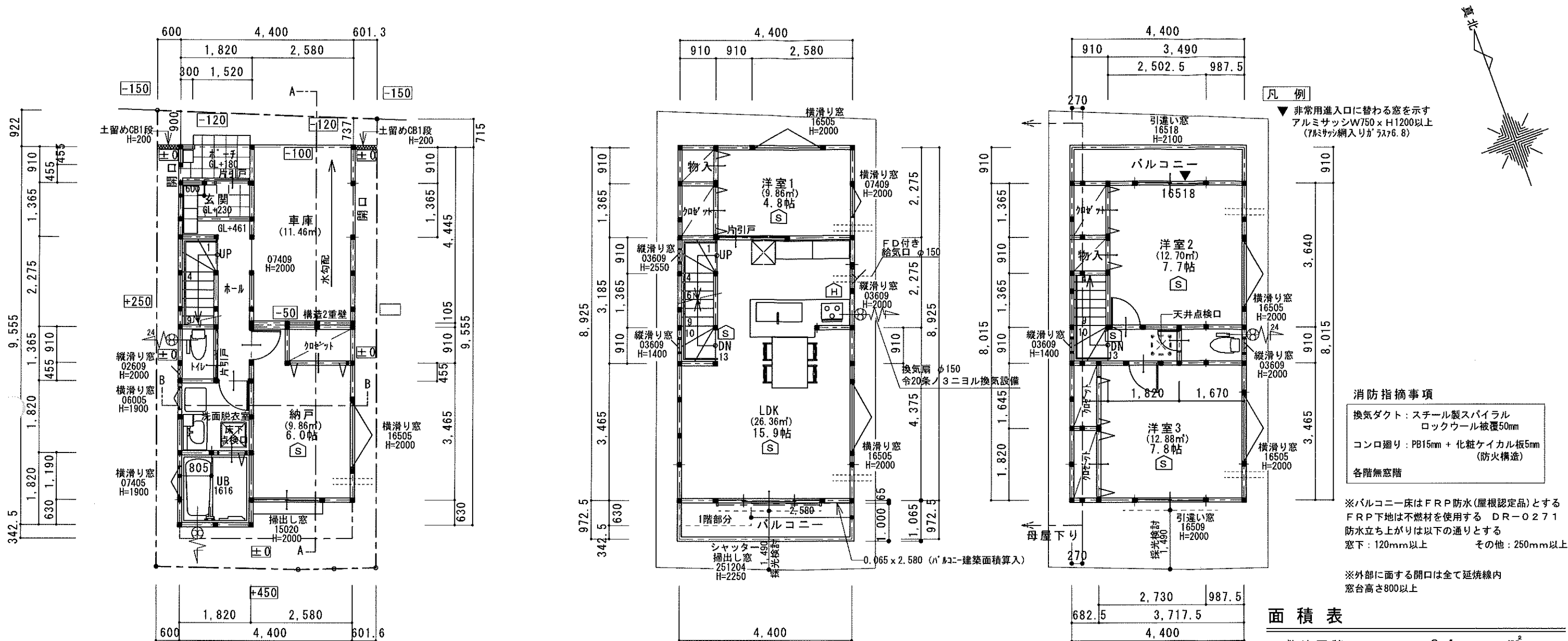
※道路後退距離範囲にある建築物の部分は令第130条の12に適合する。

ブロック積施工に関しては建築基準法施行令第62条8に適合しています。



番号	底 辺	高 さ	倍 面 積	面 積
1	12.643	5.113	64.643659	32.3218295
2	12.643	3.280	41.469040	20.7345200
3	11.574	0.896	10.370304	5.1851520
4	11.431	1.057	12.082567	6.0412835
合 計				64.2827850
敷 地 面 積				64.28 m ²

- 凡 例
- 雨水樹ヲ示ス
 - 汚水・雑排水ヲ示ス
 - ◎ 最終樹ヲ示ス



消防指摘事項

換気ダクト：スチール製スパイラル
ロックウール被覆50mm

コンロ廻り：PB15mm + 化粧ケイカル板5mm
(防火構造)

各階無窓階

※バルコニー床はFRP防水(屋根認定品)とする
FRP下地は不燃材を使用する DR-0271
防水立ち上がりは以下の通りとする
窓下：120mm以上 その他：250mm以上

※外部に面する開口は全て延焼線内
窓台高さ800以上

面積表

敷地面積	64.28 m ²	
建築面積	40.58 m ²	
床面積	m ²	坪
1階	39.03	11.80
2階	39.27	11.87
3階	35.26	10.66
延床面積	113.56	34.35

◇ 換気計算

1 使用ガス 都市ガス
2 使用器具 三口ガスコンロ 10.7KW
3 必要換気量計算 三口ガスコンロ 必要換気量
V=30×0.93×11.2KW
=312.48m³/h<レンジフード 420m³/h OK
レンジフード材質：スパイラルダクト

※バルコニー床はFRP防水(屋根認定品)とする
FRP下地は不燃材を使用する
防水立ち上がりは以下の通りとする

※階段手摺 H=900 壁面より80mm以内に設置
蹴上207.69mm

非常用進入口に替わる窓を示す
アルミサッシW750×H1200以上
(7mmサッシ網入りガラス76.8)

特記	構造凡例・特記	設備凡例	使用建築材料
・ベランダ手摺高さは、ベランダ床水上からH=1100以上とする	○ 通し柱 120×120 耐久性の高い樹種(公庫仕様書参照)	換気扇 φ150 F D付き 令20条ノ3ニヨル換気設備 フード・ダクトはスチール製とし、ロックウール(7)50巻き	・内装仕上の制限：内装材・内部建具・木質建材・キッチン等、ホルムアルデヒドの発散速度 0.005 mg/m ³ h 以下F☆☆☆☆の材料を使用する
・LDKには給排水点検口を設置する	□ 管柱 105×105	局所換気扇φ100 (VC：金属製 付)	・天井裏等の制限：ホルムアルデヒドの発散速度 0.005超 0.02 mg/m ³ h 以下F☆☆☆☆以上の材料を使用する
・破風・軒裏換気口は不燃材料または大臣認定を受けた防火構造とする	▶ 筋違 90×45 ▶ 筋違 90×45 タスキ	局所換気を兼ねる常時換気扇φ100 (VC：金属製 付) 換気量 56 m ³ /h	・クロルピリホスの使用なし
・コンロ廻りは、横浜市消防長が有効とする不燃材とする 石コウボード(7)12.5下地の上、不燃材仕上(キッチンパネル)	法 採光・換気検討開口部	給気口 φ100 (VC：金属製 付) (特記なき場合に使用)	・建築材料はJIS・JASの認定品を使用する。 または指定建築材料ごとに国土大臣の認定を受けたものを使用する。
・換気扇及びフード・ダクトは鋼製とする	火気使用室 壁 石コウボード(7)15 の上 クロス貼 (準不燃 QM-9441)	アンダーカット又はガラリ建具 又は引き戸 (10mm以上)	
・コンセント・スイッチ等はコンロ廻り及びフード内には設けない	天井 強化石コウボード(7)15 の上 クロス貼 (準不燃 QM-9441)	火災警報器 熱式 天井(壁又は梁から60cm以上離れた位置) 火災警報器 煙式 壁(天井から15cm以上)	
・吊戸棚は、コンロより1000 離し フードに接する部分には不燃材(7)9を張る			
・洗面脱衣室の天井・壁はビニールクロス貼			

特記事項

- 各居室には 換気上有効な開口部を設置する
(ガラリ付サッシ 又は レジスター)
- 開口部は アルミサッシとする (認定品使用)
防火設備 網入ガラス (7) 6. 8 (シャッター付窓は除く)
- 通し柱ではない隅柱は 金物にて補強する
- コンロ廻りは 消防長の有効とする不燃材にて仕上げる
石コウボード (7)15 の上 不燃キッチンパネル を張る
- 吊戸棚は コンロより 1000 離し
フードに接する部分には フレキシブルボード (7) 9 を張る
- 破風・ハナカクシは不燃材料とする
- コンセント・スイッチ等は コンロ廻り及び フード内には設けない

火気使用室	LDK
壁	石コウボード (7) 15 の上 クロス貼 (準不燃 2 級 QM - 9441)
天井	強化石コウボード (7) 15 の上 クロス貼 (準不燃 2 級 QM - 9441)

準耐火リスト

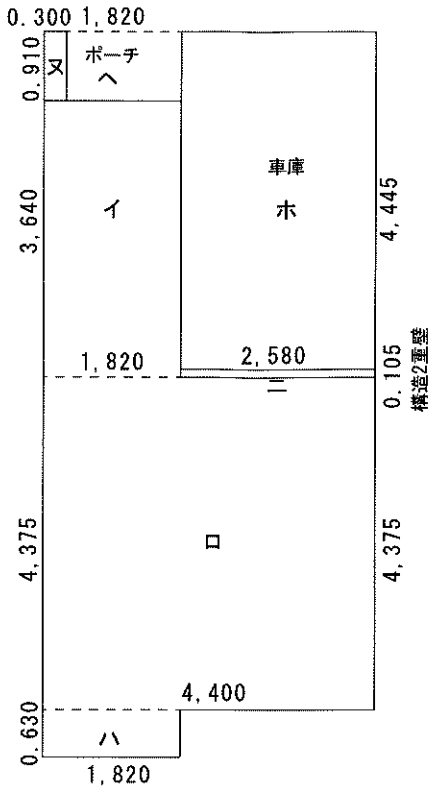
屋根	不燃材	コロニアル (NM9567) ルーフバルコニーは防水下地にケイカル板5mm以上を施工 防水はFRP防水 (DR-1709)
軒裏 ポーチ	4 5 分	パルプ繊維混入セメント板 t=14 (QF045RS-9122)
階床	4 5 分	構造用合板 (7) 24+化粧床板合板 (7) 12 合計 (7) 30以上 (H12建告1358)
3 階天井 2 階天井 1 階天井	4 5 分	グラスウール (7) 15+強化石コウボード (7) 12. 5+クロス貼 強化石コウボード (7) 15+クロス貼 (H12建告1358)
外壁 (屋外側) (柱)	4 5 分	窯業系サイディング QF045BE-9226
外壁 (屋内側) 間仕切壁 (柱)	4 5 分	石コウボード (7) 15+クロス貼 (H12建告1358)
階段	3 0 分	段板 (7) 35裏面 強化石コウボード (7) 15+クロス貼 桁 (7) 35屋内側 石コウボード (7) 15屋外側は外壁 (屋外側) と同様
車庫・玄関ポーチ	4 5 分	強化石コウボード (7) 15下張り
車庫		天井 : パルプ繊維混入セメント板 t=14 (QF045RS-9122) 壁 : 窯業系サイディング QF045BE-9226

車庫の内装制限について

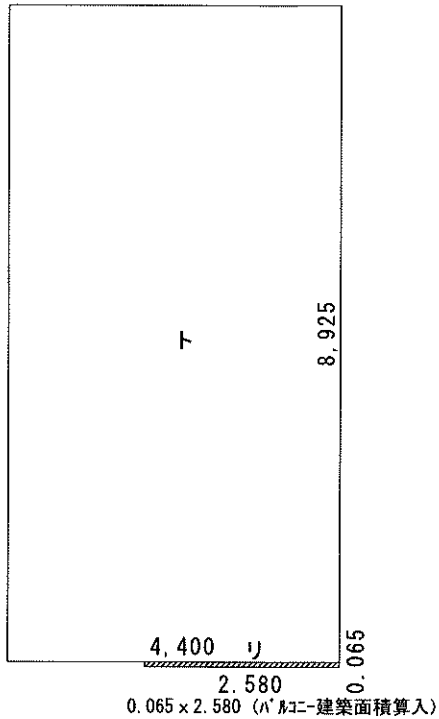
- 防火被覆材の目地部分及び取合い部分は、その裏面に当て木を設ける。
- 外壁の開口部に設ける建具は、遮炎性能を有する防火設備とする。
- 防火被覆を施した壁、床又は天井に設ける開口は、防火上支障のない施工とする。

使用建築材料

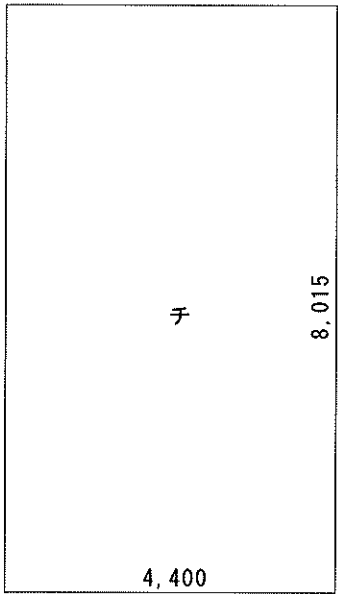
内装仕上の制限 : 内装材・内部建具・木質建材・キッチンは、ホルムアルデヒドの発散速度 0.005 mg/m ² h 以下 F☆☆☆☆の材料を使用する
天井裏等の制限 : ホルムアルデヒドの発散速度 0.005超 0.02 mg/m ² h 以下 F☆☆☆☆以上の材料を使用する
クロロピリホスの使用なし JIS・JASを使用する



1 階



2 階



3 階

求積表

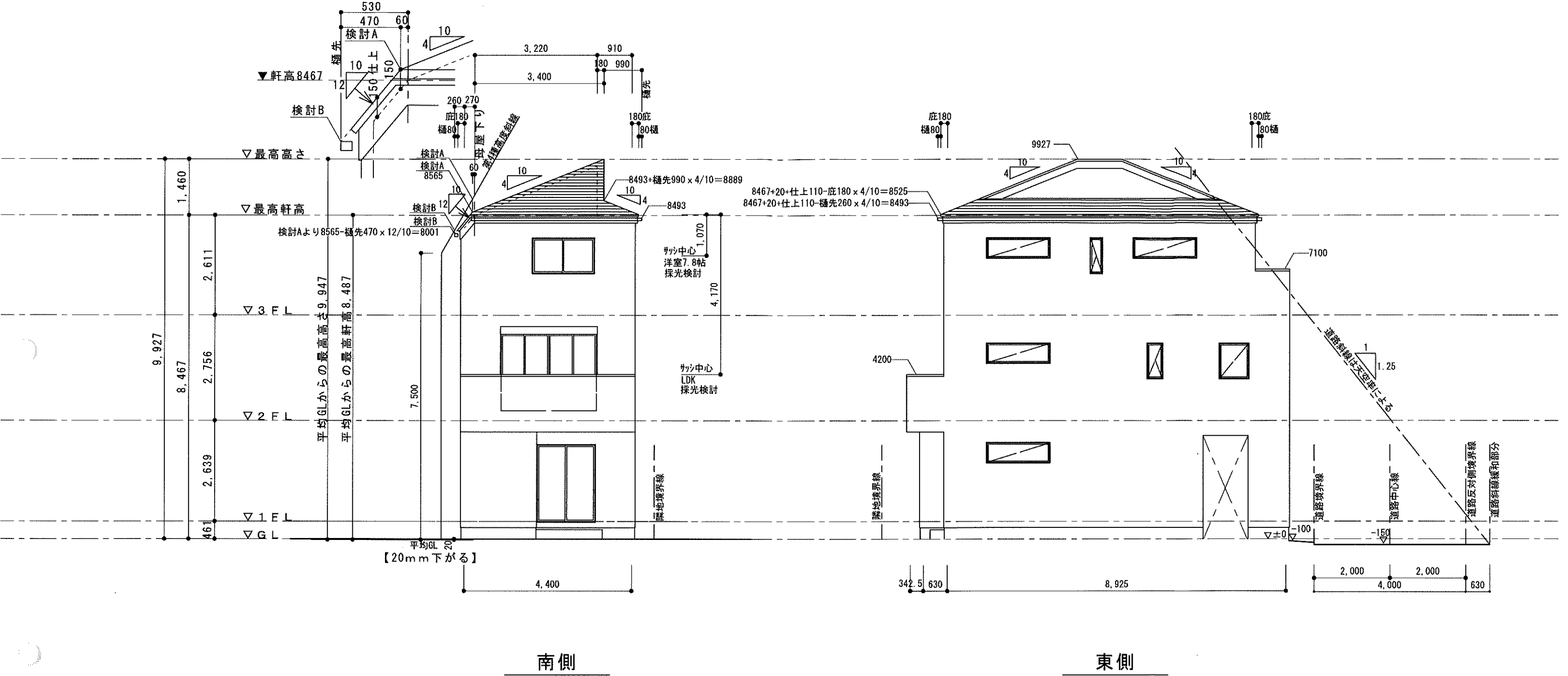
イ	1.820	×	3.640	=	6.6248	m ²	敷地面積	=	64.28	m ²		
ロ	4.400	×	4.375	=	19.2500	m ²						
ハ	1.820	×	0.630	=	1.1466	m ²	建築面積	イ+ロ+ハ+ニ+ホ+ヘ+リ	=	40.58	m ²	
ニ	2.580	×	0.105	構造2重壁	=	0.2709	m ²					
ホ	2.580	×	4.445	車庫	=	11.4681	m ²	1 階床面積①	イ+ロ+ハ+ニ+ホ+ヌ	=	39.03	m ²
ヘ	1.820	×	0.910	ポーチ	=	1.6562	m ²		ハ	=	(車庫 11.46m ²)	
ト	4.400	×	8.925		=	39.2700	m ²	2 階床面積②	ト	=	39.27	m ²
チ	4.400	×	8.015		=	35.2660	m ²					
リ	0.065	×	2.580		=	0.1677	m ²	3 階床面積②	チ	=	35.26	m ²
	(A'フロア-建築面積算入)											
ヌ	0.300	×	0.910		=	0.2730	m ²	延床面積		=	113.56	m ²

車庫面積1/5の検討

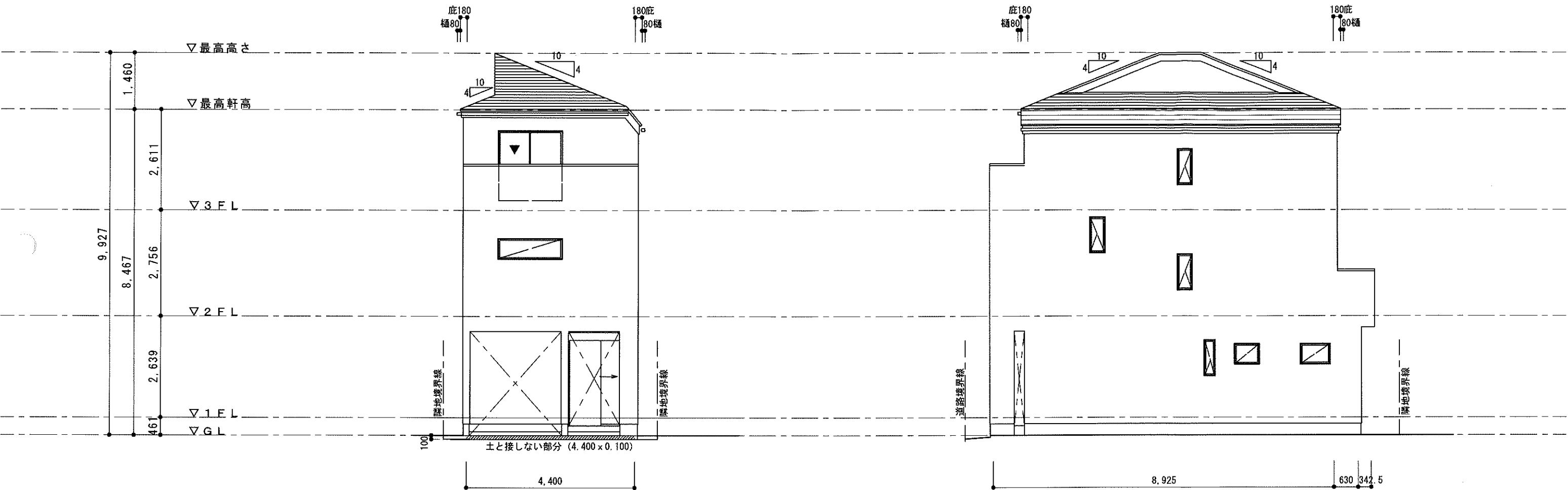
延べ面積115.16m²/5=23.03m²>車庫11.46m² OK

建ペイ率	40.58 / 64.28 × 100	
70% (準耐火構造+10%)	= 63.14 % < 70 %	
容 積 率	102.10/ 64.28 × 100	
160% 算定延べ面積	= 158.84 % < 160 %	
113.56m ² -車庫11.46m ²	= 102.10m ²	

高度斜線検討A：真北2347×0.6+7500＝8908.2 > 軒高8467+20+仕上150－60×12/10＝8565
高度斜線検討B：真北985×0.6+7500＝8091 > 8467+20+仕上150－530×12/10＝8001
→クリア 343.2
→クリア 90



＜採光検討＞		(1.380/1.460×6-1.4)＝4.27倍＝3.0倍		＜排煙検討＞		＜換気検討＞	
採光計算 2階 LDK	【照明器具を床面すべてにおいて50lx以上の照度が確保できる位置に設置します】	採光計算 3階洋室2		採光計算 2階 LDK		換気計算 2階 LDK	
部屋面積	26.36 × 1/10 =2.63	部屋面積	12.70 × 1/7 =1.81	部屋面積	26.36 × 1/50 =0.52	部屋面積	26.36 × 1/20 =1.31
	(1.490/4.170×6-1.4)＝0.74倍			開口面積	W2.500×H0.65 ×1/2＝0.81 OK	開口面積	W2.500×H2.000 ×1/2 =2.50 OK
開口面積	W2.500×H2.000×0.74倍＝3.70 OK	開口面積	＜ (道路に面して) 1.650×1.800×3.0倍 =8.91 OK	開口面積	W1.650×H0.500 ×1/2＝0.41 OK	開口面積	＜ W1.650×H1.800 ×1/2 =1.48 OK
	南側4枚引違い窓		北側引き違い窓		北側引違い窓		北側引違い窓
採光計算 2階 洋室1		採光計算 3階洋室3		採光計算 2階 洋室1		換気計算 2階 洋室1	
部屋面積	9.86 × 1/7 =1.40	部屋面積	12.88 × 1/7 =1.84	部屋面積	9.86 × 1/50 =0.19	部屋面積	9.86 × 1/20 =0.49
	(道路に面して)			開口面積	W1.650×H0.400 =0.66 OK	開口面積	＜ W1.650×H0.500 =0.82 OK
開口面積	W1.650×H0.500×3.0倍＝2.47 OK	開口面積	＜ (1.490/1.070×6-1.4)＝6.95倍＝3.0倍	開口面積	W1.650×H0.450 ×1/2＝0.37 OK	開口面積	＜ W1.650×H0.900 ×1/2 =0.74 OK
	北側横スベリ窓		1.650×0.900×3.0倍 =4.45 OK		南側引違い窓		北側横スベリ窓
			南側引き違い窓				南側引違い窓



凡 例

▼ 非常用進入口に替わる窓を示す
アルミサッシW750 x H1200以上
(7#ミサッシ網入りガラス76.8)

北側

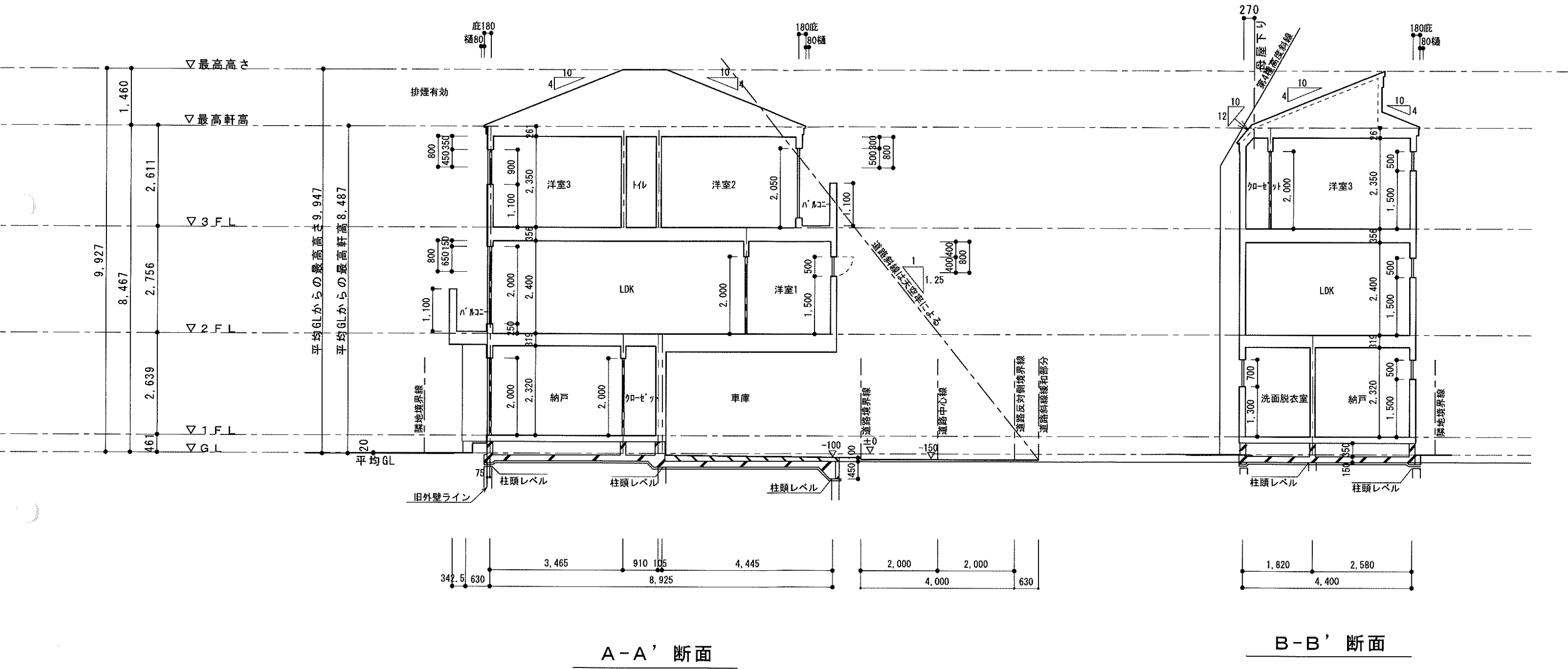
平均GLチェック

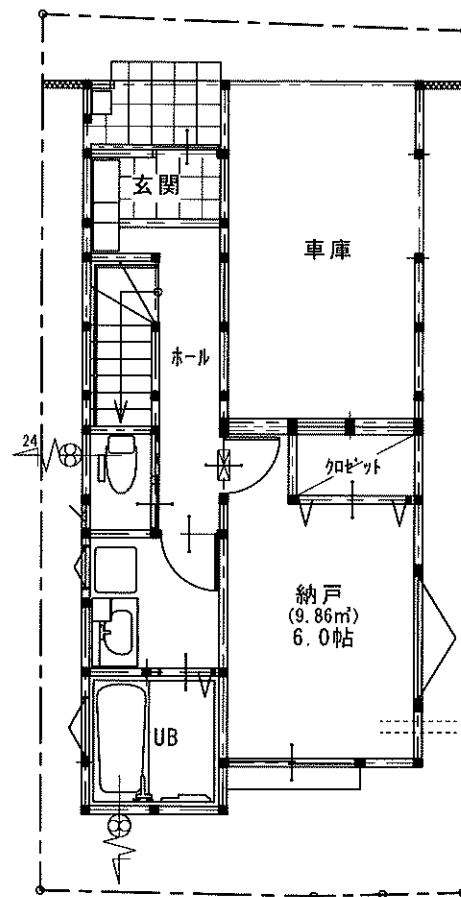
A全周長: 0.3425+0.630+8.925+4.400+8.925
+0.3425+0.630+4.400=28.59m

B土と接しない部分: 4.400 x 0.100=0.44㎡

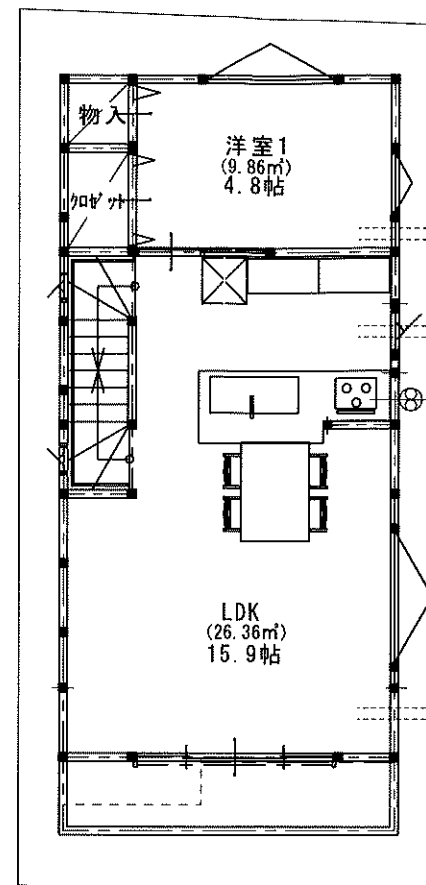
B/A = 0.015 ≒20

西側

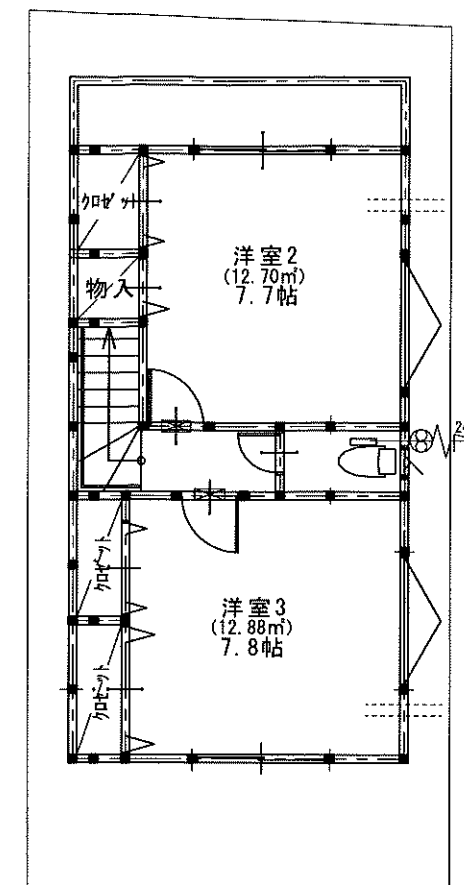




1 階



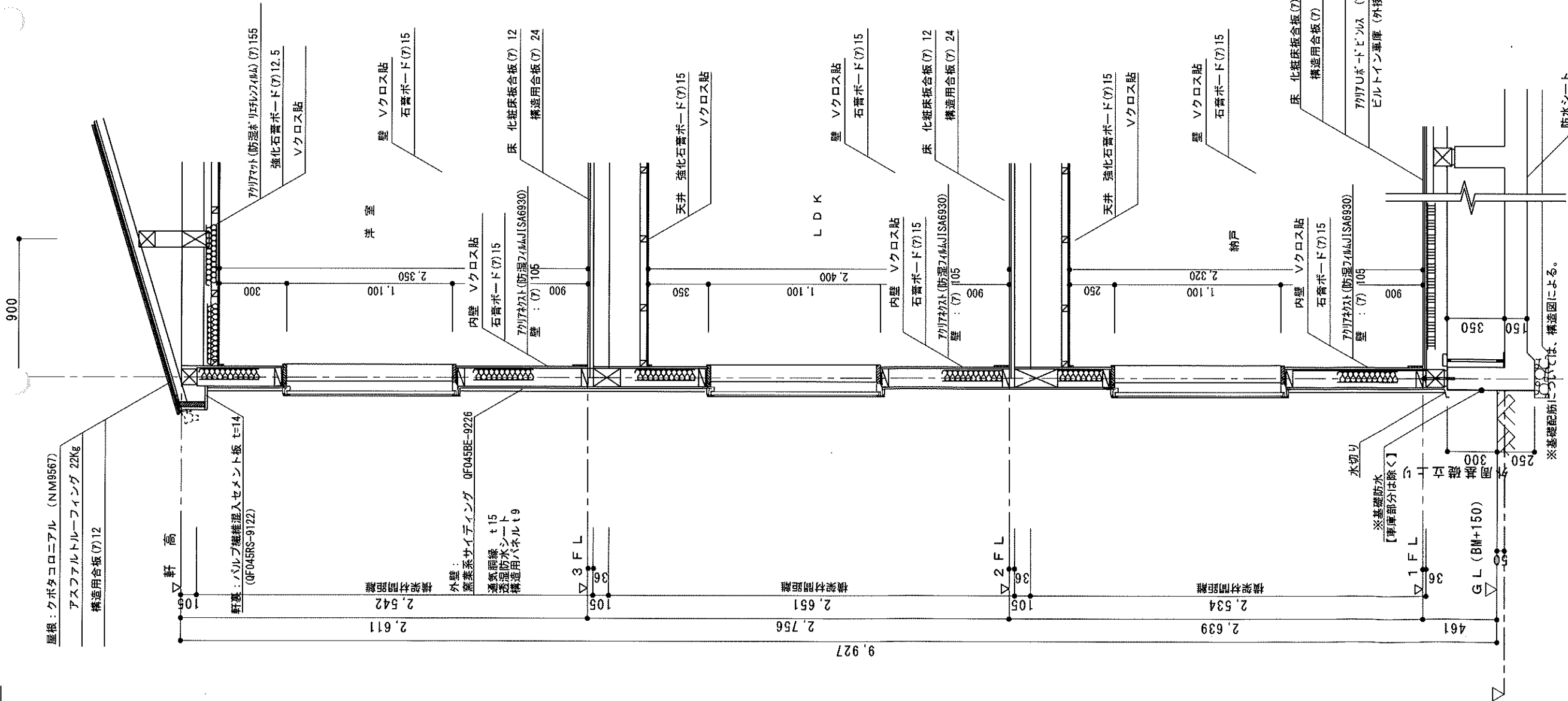
2 階



3 階

火気使用室の必要換気計算 1階 LDK 台所ガス使用器具 グリル付きガスバーナー 6.51KW
 $V=30 \times 0.93 \times 9.651 = 269 \text{ m}^3/\text{h}$ $V=30$ 、K、Gの式により
 論理廃ガス 都市ガス K=0.93KW 故にレンジフードファン400m³/hを設置

	換気扇φ150 F.D付き 令20条ノ3ニヨル換気設備 ダクトはスチール製とし、ロックウール (7)50巻き
	局所換気扇φ100 (VC:金属製 付)
	局所換気を兼ねる常時換気扇φ100 (VC:金属製 付) 換気量 56 m ³ /h
	給気口φ100 (VC:金属製 付) (特記なき場合に使用)
	アンダーカット又はガラリ建具 又は引き戸 (10mm)
	換気経路



土台・外壁部 GL+1000 以内の部分については 防蟻・防蟻措置を講ずる
土台は JAS に定める保存処理性能区分 K3 相当以上の防蟻・防蟻処理材を用いる。
床下換気口：基礎パッキンとする
ベランダ F R P 防水 (ガラスマット補強材 2 層以上) 排水勾配 1/50 以上
防水層立上り：サッシ下 120、その他 250
ガラスウールの付属外皮材 (防湿層) は JAS A6930 と同等以上の透湿性能を有するものとする
小屋裏換気孔は、独立した小屋裏ごとに 2ヶ所以上、換気に有効な位置に設けることとする
軒裏換気口：天井面積の 1/900 以上 F D 付
36.85 m² × 1/900 = 0.04094 m² ⇒ 409.4 cm² < 148.00 cm² × 3ヶ所 = 444.00 cm²
棟換気口：天井面積の 1/1600 以上 F D 付
36.85 m² × 1/1600 = 0.02303 m² ⇒ 230.3 cm² < 120 cm² × 2ヶ所 = 240.00 cm²